

里親登録学生と里親学生支援室員との顔合わせ（懇談会）を行いました

6月3日（水）の昼休みに、里親登録学生16名（新規登録学生8名を含む）と里親学生支援室員との懇談会を、CMC（クリエイティブモチベーションセンター）ホールで開催しました。

初めに辻室長から自己紹介を行っていただき、続いて、室員及び登録学生の自己紹介を行いました。新規登録学生からは『地域医療に興味があり、地域医療を学べる良い機会だと思った』など地域医療を学ぶためのツールとして利用している学生も見受けられ、地域医療への関心の高さをうかがうことができました。また、先輩学生からは「宿泊研修では、県内の医療機関を見ることができ、訪問先の先生方と繋がることのできるの、是非、参加してください」と後輩へ伝えられ、室員の先生方からは「気軽に相談してください」と呼びかけがありました。

その後、辻室長から里親学生支援事業の概要や、今年度の事業計画について具体的な説明があり、夏期休暇中に実施する長浜市・湖北地域方面での宿泊研修についても「訪問地域の歴史などを調べて参加すると、もっとその地域のことを楽しく知ることができます。また、患者さんがどうやって社会復帰をされるか、行政がどのように取り組んでいるかなどを学ぶ良い機会となるので、是非、積極的に参加してほしい」と呼びかけがありました。

